

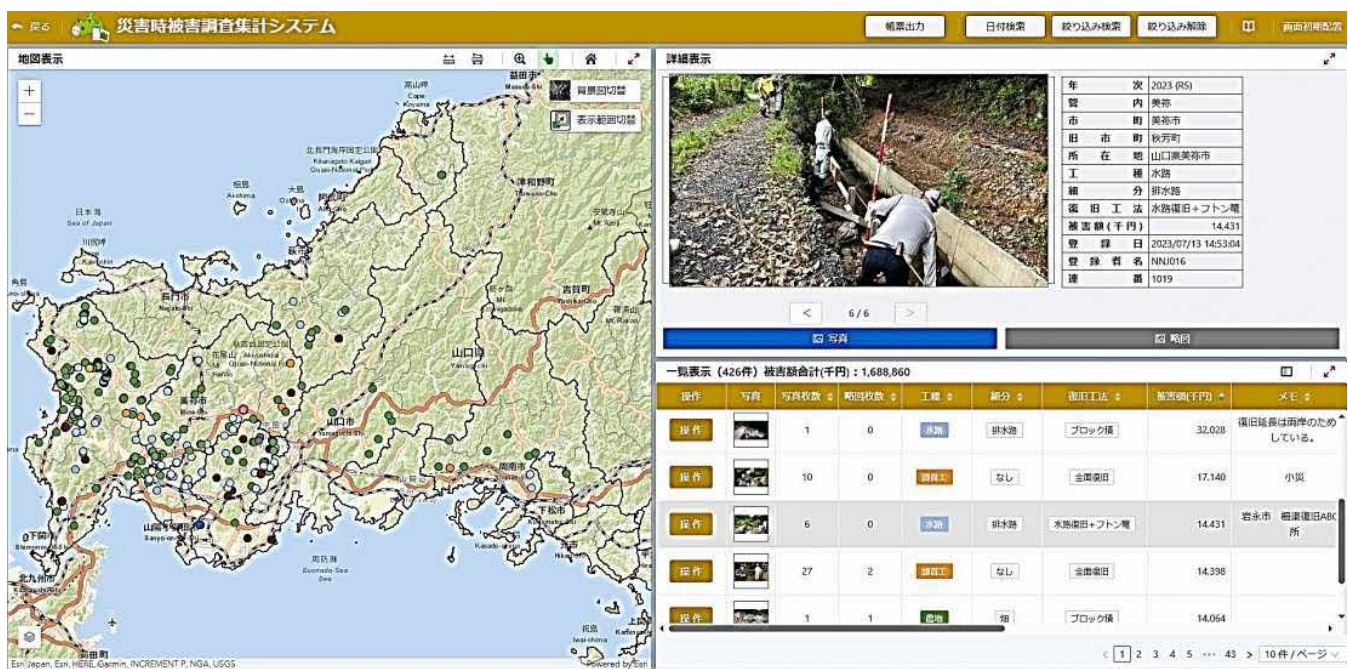
農林水産大臣賞



ため池点検アプリによる施設点検



施設保全活動の記録・共有



災害調査アプリと連携した被害集計システム



農業農村分野 「やまぐちの農業農村」に関するインフラ総合管理データベースの構築

取組概要

県や関係団体と連携し、県土連が保有する水土里情報システムを核とした、農業農村のインフラに関する総合管理データベースを整備した。

スマホやタブレットが持つ機能をフル活用し、インフラ機能の維持に向けた、維持管理、点検診断、災害措置、保全対策など、現地活動の状況を関係者でリアルタイムに共有できる。

維持管理から対策まで一連のサイクルをデータ管理することで、効果的・効率的なインフラメンテナンスを実施できる。

受賞理由

維持管理、点検診断、災害措置、保全対策等の現地活動の状況を関係者でリアルタイムに共有可能となる農業農村のインフラに関する総合管理データベースを構築したこと、県や市町が発する情報のみならず、土地改良区や日本型直接支払の関係組織、ため池等施設管理者による保安全管理の情報等を共有、蓄積することで効率的な維持管理が可能となったことが評価された。

取組のポイント

これまでの紙媒体（調書、図面、写真帳）利用を脱却（電子データ化）したことで、集約作業の労力軽減やスペース削減、的確なデータ検索・抽出などを実現した。

県や市町が発する情報のみならず、土地改良区や日本型直接支払の関係組織、ため池等施設管理者などによる保安全管理の情報等を共有、蓄積することが可能である。

各システム連携によって、インフラの保安全管理等の活用ニーズに応じた、データの抽出や利活用が可能である。

受賞者について



県土連 北村会長 (株)NJK 松本社長 県農村整備課 佃課長

受賞者

山口県土地改良事業団体連合会
株式会社ニュージャパンレッジ (NJK)
山口県農林水産部農村整備課

コメント

この度は「農林水産大臣賞」という荣誉ある賞を頂き光栄に存じます。

水土里情報システムを核とした、施設点検や保全活動、災害調査等の各種アプリと連動した総合管理データベースの整備によって、維持管理から保全対策までの一連の情報を蓄積し、関係者でリアルタイムに共有することが可能となりました。

今後も更なるアプリの利用促進とデータベースの精度向上を図り、効果的・効率的なインフラメンテナンスの実施につなげて参ります。

団体概要

山口県土地改良事業団体連合会
(水土里ネット山口)
<https://yamadore.or.jp/>

問い合わせ先

山口県土地改良事業団体連合会
情報管理課 担当：時山
Tel 083-933-0041